

令和4年
第369号

ふがく 光

社会福祉法人 富岳会
〒412-0033
静岡県御殿場市神山1925-1148
TEL (0550) 87-0167
FAX (0550) 87-6916

富岳会の計画

社会福祉法人富岳会
理事長 山内 剛

理事長に就任して五年目の春を迎えます。半分をコロナ禍の中で過ごしました。

富岳会でも昨年度、三施設でコロナウイルスの影響でクラスターが発生してしまいました。目に見えない手ごわい敵との闘いはまだまだ続きそうです。感染予防対策の基本をしっかり守り、感染しない感染させない生活を今年度も根気よく続けてまいります。

富岳会では法人長期計画として、施設のゾーン化計画を進めています。御殿場、裾野に単独で点在する富岳会の施設が地震や風水害、そして今回の様な感染症によるパンデミックが起こった時、完全に孤立して施設機能が停止してしまいます。ゾーン化することにより、各施設の強みや、被害を受けていない施設やゾーンからの応援も得られます。

三年前、法人設立五〇年を機に、御殿場市神山の地に、富岳会本部、富岳の園、富岳の郷、アークビレッジ富岳、オレンジシャトー富岳、記念グラウンド、太鼓パレス、ピュアアートコレクション美術

館を集め御殿場神山ゾーンを作り上げました。三月に富岳の郷を襲ったクラスターで厨房の機能が停止してしまいました。三食を富岳の園とオレンジシャトー富岳で作り運んだり、富岳の郷の陰性者を富岳の園でお預かりしてゾーン化が力を発揮しました。

昨年度は、富岳保育園と児童発達支援センターの富岳学園を合併させ総合児童施設として御殿場富士岡ゾーンとして着手しました。今後はお年寄りのデイサービスセンターや、子ども食堂なども併設させ、赤ちゃんからお年寄りまでの居場所づくりとして役立つことを望んでいます。

そして今年度は老朽化した富岳台保育園を来年三月で閉園。キッズセンターあいを増築する形で移転させ、新たに裾野中央ゾーンとして令和五年四月から稼働させる予定で進んでいます。ゆくゆくはこちらも富士岡ゾーンと同じような機能を持たせていく予定です。

日本の人口減少はもはや歯止めが利かないところまで来ています。少子高齢化はもう既に、超少子、超高齢化に変わり始めています。子どもが減れば閉園に追い込まれる保育園、幼稚園、こども園が出てきます。お年寄りの人口も二〇三〇

年頃を境に減り始めます。施設が傾き始めてから慌てても「時すでに遅し」です。

富岳会の成長、発展のために今一番求められていることは、イノベーションです。妥協を許さず、上手くいっている時にこそ次の時代の流れを読んで、イノベーションを行う集団でなければならぬのです。我々の描く夢や目標に向かって、踏み出す時は躊躇せず、勇気をもって踏み出さなければならぬ時があります。それが今だと思っています。



新年度に寄せて

富岳の園・アークビレッジ富岳 施設長 山内剛

令和四年度も富岳の園、アークビレッジ富岳（以下アーク）の施設長を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

富岳の園、アークでは、今年の目標として三つを重点項目として掲げました。

まず一つ目は、コロナウイルス感染予防の徹底です。コロナが日本に上陸して二年三か月。私たちの施設では、感染予防の基本「密集」「密接」「密閉」を極力避け、常時マスクの着用と徹底した消毒の実践を行ってきました。結果、昨年は一名の職員、今年になって一名の利用者さんの陽性が確認されたものの、現在まで、複数の同時感染者は出ていません。今年度も引き続き集中力を切らさず、集団感染の出ないように健康管理を徹底してまいります。

次に利用者さんの工賃向上です。令和二年度はコロナの影響をもろに受け大幅な減額となりました。しかし令和三年度に至っては職員のアイデアと利用者さんの頑張りで、平均工賃はコロナ前の富岳の園三万五千元。アークは三万円まで持ち直すことができました。ちなみに国の静岡県平均工賃は一五、五二九円でした。今年度は富岳の園四万円。アーク三万五千元を目指します。

最後に余暇時間の充実です。やはりこれもコロナの影響で行事の縮小、外出の自粛、帰省・面会の規制など、利用者の皆様には窮屈な思いをさせてしまっておりま。今年はコロナ禍でも余暇時間を有効に使える生活様式を皆で考えていきたいと考えます。

まだまだ出口の見えない生活は続きますが、コロナに支配されるのではなく、今後も常に対策を講じながら、賢く付き合っていきたいと思っています。

一年間よろしく願っています。

令和四年度のスタートにあたり

富岳の郷 施設長 山本由紀子

富岳の郷のしだれ桜やプランターで咲き誇っているチューリップに見守られて令和四年度がスタートしました。

昨年度は新型コロナウイルス感染症により感染症対策のなか制限された生活を余儀なくされてしまいました。今後も感染症の予防対策を徹底し利用者の皆様の安全な暮らしを第一に考えていきたいと思っています。

さて、富岳の郷は今年度も利用者の健康と豊かな生活を目標にしていきたいと思います。新しく施設が開設し三年が経過しましたが、富岳の郷の利用者も年々高齢化してきており身体状況が日々変化しています。

そのため日課を一部変更し、より個々にあった活動のプログラムを作成し支援していききたいと思います。特に体力や身体機能低下予防のための活動を充実させ、重度の利用者の方々は引き続きひとり一人の障害特性に合わせた専門的な支援体制の確立に取り組んでいきたいと思います。

また、その人らしい安定した生活が送れるよう余暇の充実も図っていききたいと思います。昨年から始めたクラブ活動は利用者の方々に大変好評でした。今年度もクラブ活動は継続し、利用者の皆様が生き生きと楽しく様々な活動に参加していただくためにはどのようにしていくべきかを常に考えながら支援にあたっていききたいと思います。

そして、職員の質の向上のために職員研修の充実を図るとともに、働きやすい職場づくりに取り組み、夢と生きがいを持って働くことができる環境をつくっていききたいと思います。

職員ひとり一人がチームの一員としての力を十分発揮していただき、お互いを思いやる気持ちをもって行動し利用者の豊かな生活の実現のために努力していききたいと思います。

令和四年度に向けて

法人事務局 事務局長
マハロ 代表 山内香世子

新型コロナウイルス感染症による行動制限下での事業運営も三年目に入り、昨年度よりその時々の感染状況に応じて事業展開を行ってきたノウハウが、今までの経緯を通して確立してきたように思います。今年度も引き続きウィズコロナの気持ちで、事業の内容や状況に応じた柔軟な対応と、十分な対策を講じていく必要があると感じております。

さて、令和四年度の当法人の事業の目玉は、昨年度四月より運営を開始した総合児童施設「富岳保育園・富岳学園」に続き、裾野市にある富岳台保育園の老朽化による移転です。〇、一、二歳児の保育園である現在の富岳キッズセンターあい合併する形で移転し、増築改修工事を行い「幼保連携型認定こども園 富岳キッズセンターあい」として、令和五年度四月の開園を目指します。二年連続の建設計画となり、感染症・ウクライナ情勢と相まって部材の調達や材料の高騰と厳しい状況下ではありますが、利用される方々や地域の方々に愛される施設になるよう、行政と建設業者のご指導ご協力を仰ぎながら、開園に向けて邁進していききたいと思います。

また、日々の業務に関しては、職員が働きやすく、やりがいのある職場づくりのため、法人内各施設の種別ごと、職種ごとに業務内容の統一や見直し、今後の法人運営を担う中堅職員の教育・育成にも力を入れていきたいと思います。

令和三年六月より就労継続支援事業A型 セルブ・アムールが収益事業マハロに変更となりました。商品販売部門では、法人内の給食材料や物品の一括購入によるコストダウンと安定供給のスキームを確立し、法人内の購買システムの構築に力を入れていきたいと思います。更に、お陰様で現在売り上げを伸ばしている店舗販売部門では、よりお客様のニーズを把握し、地域に根付いた店舗運営を目指していきたいと思います。

合わせて地域の独居のお年寄りや、山間部の買い物困難地域の方々に、移動販売車での商品販売を通して、見守りや地域交流の観点も含めた事業の促進と拡大に努めてまいります。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

新年度にあたって

富岳学園 園長 杉山延江

総合児童施設の正門から園舎までの通路には、ちゃむあつぶタイムで子どもたちが植えた色とりどりのパンジーが、きれいに咲き誇っています。

昨年度中には、旧園舎が解体されていく様子を見ながら、開園当時から園児の顔や、富岳学園の創設を願って開設の為に奔走してくださった親御さんの顔を思い浮かべていたことを思い出します。

園舎解体後は、安心して送迎ができる保護者用の駐車場が整備されるなど、昨年度一年間は、恵まれた新しい環境の中で、それぞれの園の良いところを充実させるとともに、富岳式インクルーシブ保育で、オールタイム保育・サムタイム保育を経験し、地域の幼稚園や認定こども園に転園することもできました。

ちゃむあつぶタイムでは、クラスも年齢も関係なく、自分がやりたい遊びを考えて仲良く交流することもできました。初めてのことも多く、思考錯誤しながらの活動ですが、普段の活動の中に浸透していくことで、意図しなくてもそれが当たり前になったいくことで、子どもたちの笑顔のためにそして職員員の意欲の向上のためにも、今年度も充実させていきます。

また、富岳学園の目標である、療育が必要になった時から利用して、療育の効果が出現時点で、次のステップに移行し、年齢別でなく、子どもひとり一人にいま必要な支援プログラムを展開するために、療育目的別クラスでの療育を行い、児童発達支援センターオリジナルのプログラムを通して、自ら考え自ら行動する、能動的人間形成を目指していきます。

子どもたちが楽しく生活でき、居心地のいい場所、安心できる場所として、子どもたちのためになることを積み上げていき、今年も定型発達の同年齢の幼児の発達過程、人間関係、言葉、表現活動、運動、遊びなどを支援者が理解していくことも重要と考え、園児及び職員員の交流をしていきたいと思ひます。素晴らしい環境のなかで、子どもたちの幸せを第一に運営していきたいと思ひます。

令和四年度に向けて

富岳裾野学園 園長 岩田操子

赤・白・黄と咲き誇るチューリップに迎えられ、令和四年度が始まりました。

今年度は、十一名の新入園児を迎え四十四名の園児・二十二名の職員でスタートします。

終息の見通しのつかないコロナ禍の中ですが、保護者の方にはご協力・ご理解頂き大変感謝しております。引き続き最大限の感染症対策を行い安心・安全の施設運営を行っていきます。本年度裾野学園では、昨年目標に掲げた次の二点をさらに充実させていきたいと思ひます。

①富岳式インクルーシブ教育の実施

昨年度富岳保育園と富岳学園がそれぞれの強みを生かしたインクルーシブ保育を展開する総合児童施設が完成しました。その恵まれた環境を生かし見学・研修・実践を積み重ね、職員が同じ方向を見て療育に取り組み質を高めていきたいと思ひます。

②オープンスタイルの療育

一年を通して見学又は行事を保護者参加型とし、園児・保護者・職員が常に情報を共有し日々の療育や成長の成果を感じていただける開かれた施設にしていきたいと思ひます。

子どもたちの自立を目指し、卒園・転園後も行政や他施設と話し合い、一本化した支援をしていきます。

職員ひとり一人が法人の理念・施設の方針目標を理解し、明るく元気よく日々過ごしていきたいと思ひます。

今年度もよろしくお願ひいたします。



新年度を迎えて

富岳保育園 園長 勝又愛志

一年が過ぎるのがとても速く感じる毎年ではありませんが、昨年度は特に慌ただしい一年でした。総合児童施設一年目は、御殿場市議会福祉文教委員会の皆様の視察研修・千葉市静岡市の社会福祉法人愛誠会の皆様の見学・県保育連合会広報の「ほいく静岡」の取材と色々な方々に新しい試みのスタートとして注目していただき訪問を受けました。

保育園と児童発達支援センターの持つそれぞれの特徴を生かしつつ、子どもの多様性に合わせ、保育の枠組みを柔軟に変えることができるちゃむあつぶ（仲良し）タイム・サムタイム保育・オールタイム保育などの、特別な保育を実践してきました。

ちゃむあつぶタイムでは、富岳学園と保育園の保育室を行ききって遊び、また中庭では固定遊具・砂場で元気よく身体を動かして交流ができました。オールタイム保育では、保育園児が、学園の小集団保育を経験し個を見直す機会になりました。昨年度の生活発表会では、学園のお友達が白組さんと体育の演技、青組さんのダンスに参加して発表会を盛り上げてくれました。

本年度は制限のある中でも、ちゃむあつぶタイム、サムタイム保育、オールタイム保育の時間を増やし内容の充実を図り富岳学園と保育園の合同会議を実施し、日々の振り返りや見直し、総合児童施設としての役割をしっかりと果たせる様に両施設の強みを生かし、インクルーシブ保育の実現に向けて進んでまいりたいと思ひます。



統合前にすべきこととして

富岳台保育園 園長 山本雅代

毎年この時期恒例である富岳台保育園の桜坂が満開の中、異動職員一名を迎え、職員十八名、園児九十五名でのスタートを切りました。今年度で富岳台保育園は施設の老朽化に伴い、四十七年の幕を下ろす節目の年となります。新体制となり、一気に駆け抜けた一年が過ぎ、安定した土台作りを意識したことで職員ひとり一人が個性を発揮し、お互いを認め合うことで、保育の質の向上も手応えを感じております。また、情報発信の手立てとして、ブログを日々更新させていただき、イメージアップにも努めてまいりました。

令和五年四月のキッズセンターあいとの統合に向けて今すべきこと、できること、やってみたいことなど悔いなく、思い切り楽しみ、思い出作りを進めていくと共に、この富岳台でしか楽しめないことを園児、職員で計画していきたいと思っております。

また、その中で昨年同様、コロナウイルス感染対策は継続し、感染状況により、BCPの見直しも含め、その都度の行事の進め方も考えて進めていきたいと思います。統合後には、裾野ソーンの確立の一步とし、富岳会のブランド化を掲げ、クオリティの高い施設を目指すと共に、集団生活の経験を通し、自ら考え行動できる、同時に相手を思いやる気持ちの育ちの手伝いと就学までの様々な分野の経験をすることで自分の苦手や得意なことに気づき、好きなことを発見し、子どもたちの将来に繋げていく教育カリキュラムの実践と、アクティブな生き抜く力を育てていくことを全職員で意識しての保育に努めてまいります。そして、少子化の進む中、様々な方たちから選んでいただけるように努力を重ねてまいります。笑顔をモットーに the final year.

一年間よろしくお願ひいたします。

令和四年度がスタートしました

富岳南保育園 園長 橋本正美

園庭の桜の花が満開になり、子どもたちが植えたチューリップの花が色とりどりに咲いて春を感じて令和四年度がスタートしました。

少子化が進む中、平成二年から令和二年を見ますと〇歳から十四歳の人口が約六千八百人程減少しているようです。しかし幸いにも富岳南保育園の位置しています地区は人の流れがありそこまでの減少はしていません。それでもこれから先はやはり少子化は進んでいきます。今後も保護者の方に富岳南保育園を選んでいただくため、富岳会オリジナルのカリキュラムを行っています。その中から自分の得意なことを見つけひとり一人が輝き自分に自信を持つていくことができるそして自分で考えて行動できるような人になれるような保育をしていきたいと思っております。

そのためには職員は明るい挨拶、明るい笑顔、励ます、ねぎらいの言葉を大切にやる気や元気で子どもと一緒に幸せを感じて過ごしていきたいと思います。

また、毎日が安心・安全に過ごせるように園内の安全、災害時における被害軽減や安全確保等改めて見直すことも強化していきたいと思っております。

コロナ感染症が続いていますが、その中でも子どもたちや保護者の方が喜んだり楽しんだりできるように職員一同チームワークを大切にして笑顔で明るく保育していきますので一年間どうぞよろしくお願ひいたします。

新年度を迎えて

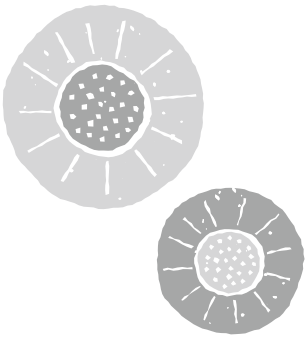
富岳キッズセンターあい 園長 近藤美津代

令和四年度が桜やチューリップが咲きそろい、穏やかな日差しの中スタートしました。今年度は、二年ぶりに対面での入園式を行うことができました。令和五年度よりスタートする予定のこども園の準備期間として、三、四、五歳児中心の富岳会オリジナルの保育カリキュラムである、「知識を詰め込むのではなく、自分の可能性に気づくお手伝いをする最も多く吸収できる幼児期に、多くのことを経験し、未知の領域にチャレンジできる子どもたち」の基礎となる非認知能力を育てることを中心に、特色ある保育を行ってまいります。人的、物的共に良い環境の中、色々な体験を通して、子どもたちと保育士が一体感を持った楽しい保育を目指していきたいと思っております。ひとり一人が「自分は愛されている」という心地よい実感を持ちながら過ごせるよう、大切にかかわっていききたいと思っております。

また、保育士においては、富岳会の理念を踏まえながら、自分の特技を生かした保育に挑戦し、スキルアップを目指していきます。

昨年同様コロナ過で保護者の方にもご協力をいただいたり、子どもたちもやりたいことができず我慢することもあると思いますが、どうしたらできるかを考えて、今まで以上に楽しく行えるよう、保育士が一丸となって前向きに対応していきたいと思ひます。保育士も子どもたちも素敵な挨拶ができる、笑顔の絶えない、楽しく明るく元気な保育を目指していきます。

今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。



新年度を迎えて

富岳一ノ瀬荘 施設長 飯塚早苗

令和四年度がスタートしました。新型コロナウイルス感染症の第六波が猛烈な勢いで全国に感染拡大しましたので、ご家族の皆様にも面会制限などのご協力をお願いしておりますが、今後も感染予防対策への配慮が欠かせない日々が続くと思われるので、今しばらくご協力お願いいたします。

今年度、富岳一ノ瀬荘の運営方針は、「共感しあう気持ち」です。相手の気持ち、受ける側の感情をどう感じ取るか、難しいですが大切なことです。ご利用者様のことを想い理解し、喜んでもらいたいという気持ちが、良いサービスに繋がります。ご利用者様の笑顔がたくさん見られるように、介護・支援していきたいと思えます。

職員同士も共感しながら、お互いのコミュニケーションが図れて、相手の立場にたつて感じることが、自然と優しい、安全な介護、働きやすい職場づくりにも繋がっていくと思えます。引き続き、人の定着も大事にしながら、まずは、基本的な感染対策を守り、ご利用者様が安心して施設での生活を送ることができるよう頑張りますので、今年もよろしくお願いいたします。

令和四年度に向けて

オレンジシャトー富岳 施設長 津留文代

今年度も満開の桜と共に新年度がスタートしました。感染症対策のため外出を控え続けてきましたが、暖かい日差しの中短時間ではありましたが、小グループに分かれての散歩を兼ねたお花見を実施することができました。利用者の皆様の笑顔、笑い声がとても印象的でした。

今年度のオレンジシャトー富岳の運営方針は「幸せを感じる環境づくり」と掲げました。具体的な行動計画は、

①笑顔の実現

②優しさの実現

③暮らしやすさの実現

の3点です。笑顔の実現とは、利用者・ご家族の笑顔のために私たちに何ができるか、どうしたら満足していただけるかを追求していくと同時に、職員ひとり一人が常に資質向上を目指し思いやりを持ちながら、職員が自ら笑顔で働ける環境を築いていきます。

優しさの実現とは、利用者の尊厳を尊重し、質の高いサービスを提供することによって安全な生活を守っていきます。また、職員はチームワークを重視することで、安心して働く環境を築いていきます。さらに、地域に対し親切で丁寧な対応を迅速に行うことで地域との信頼関係を築いていきます。

最後に暮らしやすさの実現ですが、施設の老朽化が著しいため、計画的に修繕を進め利用者の生活環境を整えていきます。また、長引く新型コロナウイルス感染症についても、マニュアルを見直し、社会情勢に合わせた対応が行える技術を身に付けていきます。全てが解除されるまでにはまだまだ時間がかかると思います。そのような中でも、利用者の皆様が「幸せだな」と感じてくださる瞬間を大切にしたい一年にしたいと思います。

二つの施設の新年度

富岳ダイヤモンドライフとその
富岳エメラルドパレス 施設長 市川雅子

令和四年の春を迎え、須山でも桜がほころぶ季節になりました。昨年度は新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、当ホームにおいても二カ月近くにわたってクラスター対策に追われました。まだまだ予断を許さない状況が続いていることから、今年度は感染症対策をとりつつも、小さく縮んでしまった日常生活をふたたび豊かなものにするための活動に取り組んでいきたいと思えます。

今年度、富岳ダイヤモンドライフそのでは、昨年度実現できなかった運営方針である「豊かな約束」について改めて取り組みます。入居者の皆様が、それぞれの人生にふさわしい尊厳のある暮らしを享受できるよう、各部門別に活動目標を定めサービス提供をしてまいります。

また、富岳エメラルドパレスにおいては、今年度より富岳ダイヤモンドライフそのとは別に「拡がる暮らし」という運営方針を定め、より自立したケアハウスの入居者様が心身共に健やかで豊かな老後を送れるよう、暮らしが広がるサービスを提供していきます。大切にしたい三つの視点として、

選ぶ暮らし方を選べる暮らし
活かせる自分らしさを発揮できる暮らし
繋がる地域と繋がり拡がる暮らし

を掲げ、ケアハウスらしいサービスメニューを提供できるように、職員が創意工夫していきたいと思えます。

本来高齢者の方たちが享受すべき「豊かな日常」ダイヤモンドライフを取り戻せるよう、職員一同努力してまいります。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

オレンジシャトー富岳



富岳ギャザーホームで
豆まきを行いました！
マスクの下はみんな笑顔（#^v^#）



オレンジシャトー富岳の
なんでもない日の笑顔★

富岳キッズセンターあい



フープの電車でどこに行こうかな？



いらっしやいませ～～♪
何のお料理作りましょう!!

富岳裾野学園



給食おいしいよ！



お散歩先で梅と一緒に
ハイチーズ♪

富岳保育園



大好きなプールに入って
ハイポーズ!!



可愛いお花に
たくさんのお水をあげたよ

富岳南保育園



水遊びは、気持ちいいし楽しいよ♪
水かけちゃうぞ～!!



泥んこあそび最高♪
ほら見て！泥んこだらけの手!!

富岳の郷



餅つき楽しいな!!



天気の良い日にお花見をしたよ

富 岳 ノ 瀬 荘



ワイングラスがガラガラ
ゲームに集中しています



鬼は外！ 福は内！
静かに豆をまいています

富 岳 学 園



おままごとだいすき！
ごちゅうもんはなんですか？



ボールあそびしたよ
秘密基地みたいでしょ！

富 岳 台 保 育 園



『三匹のこぶた』の劇
大成功だったよ



毎朝のサーキット
最後まで走りぬくぞ！

富 岳 ダイヤモンドライフすその



笑顔をテーマにたくさん準備しました



獅子舞から厄除けの甘噛み
長生き長生き

富 岳 の 園 ・ アークビレッジ富 岳



富岳の園、アークビレッジ富岳で
初めての敬老会が行われました
おめでとうございます



自作のお面をつけて豆まきを行いました
お豆を投げて邪気や魔物を追い払い
豆を食べて今年1年無病息災で
過ごせますように

令和3年度も各施設

たくさんの笑顔が溢れた1年でした

令和三年度職員表彰

【静岡県社会福祉協議会 会長表彰】

- ・富岳の郷……………鈴木 信義
- ・富岳の郷……………森 光
- ・ヘルパーステーション富岳……………毛利とみ江
- ・富岳の郷……………立石 浩美
- ・ヘルパーステーション富岳……………渡辺ちえ子



- ・富岳南保育園……………野上さなえ
- ・富岳キッズセンターあい……………大沼 由香
- ・富岳一ノ瀬壮……………佐藤 修弘
- ・富岳ダイヤモンドライフすその……………井川 武人
- ・富岳ダイヤモンドライフすその……………土屋 正紀

【全国社会福祉協議会 会長表彰】

- ・オレンジシャトー富岳……………山内久美子



【日本知的障害者福祉協会功労者表彰】

- ・サポートセンターふがく……………関本 顕耶
- ・富岳の郷……………大場 祐治
- ・富岳の郷……………田中 大輔
- ・富岳の郷……………井上 弘代
- ・富岳の郷……………脇 由起



令和四年度永年勤続表彰者紹介

今年度も多くの職員が永年勤続表彰を受賞されました。
おめでとうございます。

【勤続五十年】

- ・富岳保育園……………勝又 愛志

【勤続四十年】

- ・富岳の園……………山内 剛
- ・法人事務局……………山内香世子

【勤続三十年】

- ・富岳南保育園……………橋本 正美

【勤続二十年】

- ・富岳フレンドハウス……………芦澤 佑一
- ・富岳の園……………野田 幸宏
- ・富岳エメラルドパレス……………栗原 孝明
- ・富岳の郷……………桑原 幸代

【勤続十年】

- ・富岳キッズセンターあい……………近藤美津代
- ・富岳台保育園……………山本 雅代
- ・富岳の郷……………山内 勇人
- ・富岳の園……………大嶋 翔太
- ・富岳の園……………高村 美和
- ・富岳の園……………黒部 由美

富岳会自主公演に出演しました

高齢者施設「富岳ダイヤモンドライフす

いらっしやいました。

その「富岳エメラルドパレス」で余暇活動として取り組んでいる和太鼓グループの選抜メンバーの皆さんが十一月二十七日、御殿場市民会館大ホールにて行われた富岳会自主公演にゲスト出演しました。

公演当日は朝から緊張しソワソワなさっていた皆さんでしたが、いざ本番が始まると楽しく息の合った演奏を披露することができました。終わってみれば万雷の拍手の中、全員が心地よい疲労と達成感を感じて

当施設では入居者様の余暇活動として専

科活動の時間があります。和太鼓・絵画・陶芸・フラダンスと内容は様々です。和太

鼓は毎週木曜日に三グループに分かれて活動しております。本年度は自主公演へのゲ

スト出演が決まり専科活動にも目標がで

き、練習にも熱が入りました。これから入居者の皆さんに充実した日々を過ごして

いただけるように職員一同努力してまいります。



行事予定

7月1日(金)	衣替え	全
7日(木)	七夕まつり	保・台・南・キ・裾・学
8日(金)	認知症カフェ	オ
9日(土)	わくわく広場	園・ア・郷・フ
	奉仕作業	キ
11日(月)	プール開き	保・学
13日(水)	防犯教室	南
22日(金)	認知症カフェ	オ
23日(土)	納涼祭	一・ダ
	納涼盆踊り大会	保・台・南・キ・裾・学
27日(水)	三園アートフェスティバル(5才児)	保・台・南
29日(金)	夕涼み会	保・台・南
30日(土)	富士山太鼓まつり	全
31日(日)		全
8月3日(水)	夏期職員研修	全
4日(木)		全
12日(金)	認知症カフェ	オ
13日(土)	わくわく広場	園・ア・郷・フ
20日(土)	奉仕作業	南
26日(金)	認知症カフェ	オ
27日(土)	奉仕作業	保・台
	花火大会	園・ア・郷・オ

新 任 職 員 紹 介



富岳の郷 生活支援員
河 口 歩夢さん

利用者の方々の力になれるように頑張っていきます。



富岳学園 指導員
吉 田 麗子さん

子どもたちに負けず元気いっぱい笑顔で頑張ります。



富岳学園 指導員
矢 口 弘子さん

子どもたちの毎日が喜びと発見が満たされるように努めてまいります。



富岳裾野学園 指導員
中 根 望さん

子どもたちの気持ちに寄り添い、一緒に楽しみながら学び吸収していきたいです。



富岳保育園 保育士
佐 藤 絵奈さん

憧れだった保育士になれて、働けることをうれしく思います。子どもたちと一緒に元気に楽しく過ごしていきます。



富岳保育園 栄養士
勝 又 沙織さん

「給食おいしかったよ」と言ってもらえるように、笑顔と健康を守る手作りの給食づくりに取り組んでいきます。



富岳キッズセンターあい 栄養士
工 藤 笑美さん

子どもたちに食への興味、作る楽しさを持ってもらいたいと思っています。健康な身体作りの貢献が出来るように心のこもった美味しい給食を作っていきたいと思っています。よろしくお願いします。



富岳一ノ瀬荘 管理栄養士
橋 本 七海さん

食事を楽しみにしていただけるよう、利用者様に寄り添い、バリエーションに富んだ献立を取り入れていきたいです。



富岳ダイヤモンドライフすその
管理栄養士
杉 村 ほのかさん

利用者様の笑顔と健康の為に、いち早く仕事を学び皆様に貢献できるように頑張ります。



富岳ダイヤモンドライフすその
介護員
岡 村 愛里彩さん

1日でも早く社会に貢献できるように頑張ります。



富岳エメラルドパレス
介護員
島 袋 マルコスさん

早く仕事を覚えられるよう頑張ります。



富岳ダイヤモンドライフすその
介護員
島 袋 ロシオさん

利用者様の笑顔を守るように一生懸命頑張ります。

寄与者御芳名(敬称略)

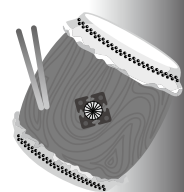


【善意の人々】

杉山ヒロ 田代健子 植松成子 高田章久 高橋瑞代
菅沼章 大庭和子 市川明宏 東海養一 橋本正美
伊藤良春 市川雅子 渡辺ひろ子
富岳南保育園保護者会 渡辺四郎 アクセス 藤江尚勲

【物品等寄付】

伊東哲夫 谷幸代 杉山米店 森田勝昭 下川幸代
関口達夫 中平賀和 高橋豊 横山ふみ子 三枝礼子
鈴木治療所 浅尾幸子 高橋千恵子 三井とみ江
勝又かよ子 末永美子 菅沼絹子 小林新吉
シテイホール東富士 長田英司 東光院 高橋潤
克蘭チケア 山元真人 塩川里奈 杉山米店
岩田知江子 末廣ひとみ 前園已佳雄 角間澄子
宇田川昭 (株)いもつ娘 太田勲 大和太郎音楽事務所
青山谷子 F・G・L・C 松下久恵 瀬戸進吾
武藤元甫 太田一美 杉山昌彦 角間弘志 北村福三郎
勝又つゆ子 高田章久 小澤正光 小澤由美子 知徳高校
勝間田政一 穴戸奏太 山本雅代 大庭和子 西明美聡
井上靖菜 萩倉富美子 ポピー 勝又沙織 天野ひとみ
廣部優子 勝又寿美 宮崎彩雅 前田璃空 伊藤泰輝
渡邊あゆみ 増田彩人 杉山姫織 坂上博子 八木えみる
宮代篤人 鈴木暁翔 奥村智子 吉川なお子 杉野詩
西島二彩 富岳学園卒園児保護者 マルハン萩原東店
臼井聖也 田代果帆 蛭田朔矢 宇田川ルリ子
吉田満子家族 前田美咲 鈴木結翔 山田玲子
根上はる子 長島信子 出口五作 飯塚久美子 小野勇
市川京子 三浦萬亀子 三枝むつ子 杉山邦利



Fugaku Taiko Communication Board

富岳太鼓通信



『富岳太鼓コンサート2011』

今年の富岳太鼓コンサートは、昨年に引き続きコロナウイルス感染症対策に伴う蔓延防止等重点措置が延長されたため、密を避けるため、会場である御殿場市民会館の収容人員も五十%対応ということで、三月五日、六日の二日間に分け開催されました。

新型コロナウイルス感染症が未だ終息に至ってはおりませんが、富岳和太鼓教室に通うメンバーにとつては一年間継続してきた練習の成果発表の場となります。

中止や延期も視野に入れ検討を重ねましたが、一年間休まず稽古に取り組んできた子どもたちや卒業・卒園・進学・進級を控え、今年で太鼓教室を卒業するメンバーのためにも、どうしてもしたら開催できるか？何をするかで可能になるのか？会員の全員がこのような思いを持ちながら準備をしました。

コンサート稽古時は、太鼓パレス入室時の検温と消毒の徹底、マスク着用、真冬の気温の低い日であっても稽古中は常時、窓を開放し、密とならないような環境を作り、稽古を続けてきました。

当日ご来場くださいました皆様と舞台スタッフ

フ・出演メンバーには、消毒用アルコールスプレーを配布し、山内理事長がご来場の皆様への『感染しない行動』の呼びかけをし、ご来場いただきました皆様と一丸になって、感染症対策を徹底しての公演となりました。

おかげさまで、当日ご来場くださいましたお客様をはじめ、出演メンバー、スタッフ、富岳会関係者とそのご家族全ての皆様のご協力により、一人の感染者も出さずことなく無事開催することができました。誠にありがとうございました。

メンバー一同この経験を生かし、さらに成長していくことができるよう今後も稽古に励んでいきたいと思っています。



令和3年度 第30回愛護ギャラリー展 受賞報告

絵画の部

県知事賞
富岳の園
吉田 幸子



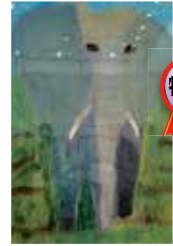
「雨上がり」

県育成会会長賞
富岳の園
矢本 佳織



「地中海」

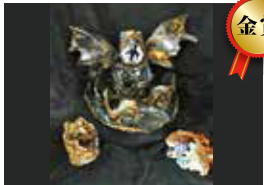
実行委員会賞
富岳の郷
西岡 厚子



「ゾウ」

陶芸の部

県福祉協会会長賞
富岳の園
陶芸クラブ共同作品



「ドラゴンドンジョン」

県社協会長賞
富岳の郷
湯山 勝男



「花器」



富岳裾野学園 園児共同作品 「疫病退散!」

実行委員会賞
富岳の園
斎藤 光幸



「秘境の泉」

オールしずおか
理事賞
富岳の郷
藤田 とみ子



「みんなのお家」

県福祉協会会長賞
富岳の郷
西岡 厚子



「Light」

県福祉協会会長賞
富岳の郷
永井 利雄



「君の名は?」

県福祉協会会長賞
富岳の園
石川 恵理



「宝石箱」

工芸の部

県福祉協会会長賞
富岳の園
久松 弘幸



「春夏秋冬」

県育成会会長賞
富岳の郷
ふじユニット



「フラワーガーデン」

県福祉協会会長賞
富岳の園
小松 清泉



「レザークラフト CD ケース」

奨励賞

【絵画の部】★富岳の園 小松 清泉「デッサン」／伊達 秀幸「散策」／斎藤 光幸「未来の世界」 ★富岳の郷 大熊 裕「ヤマメとサクラマス」／渡井 照美「おきさき様」／阿部いさ子「田園の春」 ★富岳学園 遠藤和章「乗り物大好き」／井上楓太「おやさ大集合」
【陶芸の部】★富岳の園 鈴切 大助「ドラゴンエッグ」／井上 由佳「フラワードーム」／土屋 貴「勇者の剣」

【工芸の部】★富岳の園 萱間 弘子「魚」／写真クラブ共同作品「友よ」★アーキビレッジ富岳 勝俣 宏祐「レザークラフトめがねケースとおさいふ」★富岳の郷 伊沢ふさ江・勝又彰代「アマビエツインズ」★富岳学園 園児共同作品「むかし〜 むかし〜」★富岳裾野学園 園児共同作品「カラフルタワー」

編集後記

「ふがく光 第三六九号」をお届けします。
令和四年度を迎え、各施設でまた新しい年度がスタートしました。今年度も「ふがく光」を通じて読者の皆様に、子どもからお年寄りの方までの、様々な生活の様子をお伝えできればと思います。
よろしくお願いたします。

「ふがく光」をお読みいただいた
ご感想をおよぐください。
郵送・ファックスまたは
メールで下記へ

〒412-0033
静岡県駿岡市神山1925-1148
FAX (0550) 87-6916
社会福祉法人 富岳会
「ふがく光の感想」係
Mail: honbu@fugakukai.com
URL: http://www.fugakukai.com

令和三年度十二月・一月・
二月・三月の苦情受付状況

十二月【成人施設】
・運転マナーについて 二件
【高齢者施設】
・伝達、連絡ミスについて

一月【成人施設】
・運転マナーについて

二月【児童施設】
・行事開催について
・情報の提供について

三月
ありませんでした

今後も、より良いサービスの
提供に努めていきます。